

郷土を潤す豊かな実りと文化の薫りの祭典

平成22年度甲佐町産業文化祭



●産業文化祭の各会場では、農産物・加工品の展示や、ステージ発表・文化作品の展示などがありました。役場北側広場の特設ステージでは各種イベントが開催され、バナナの叩き売り保存会によるバナナの叩き売り実演(写真右)あり、多くの人でにぎわいました。



実りを喜び文化を楽しむ
彩り豊かな秋の祭り

10月31日(日)平成22年度甲佐町産業文化祭が、町役場、町生涯学習センター、町農業研修センター「ろくじ館」で開催されました。

農業祭、商工祭、文化祭の各実行委員会の共催。

町役場北側広場では、特設ステージが設けられて、各種イベントを開催。バナナのたたき売りや本町出身者によるお笑いライブ、カラオケのど自慢大会、ミカンのつかみ取り、農産物重量当て大会、産業文化祭恒例のもち投げや大抽選会などが実施されて大盛況。甲佐中学校吹奏楽部による演奏や、龍野保育園児によるマーチングなども行われ、会場からは盛んな拍手が送られました。

会場には、青空市場や商工品の展示即売などの模擬店が数多く出店し、10月29日(金)に発売開始された町内の取扱登録店で使える「プレミア



● 役場北側広場では、特設ステージでの甲佐中学校吹奏楽部による演奏（写真右）や、本町の郷土料理をPRする漬物展示試食会（写真中央）も開催。また、本町出身者の「お笑いライブ」も行われ（写真下）、会場は来場者の楽しい笑いに包まれました。



「ム付商品券」も特設販売所で販売（同商品券は11月に完売しました）。町内の生産者などが栽培した農産物や調理した加工品などの展示や、搾りたて牛乳の無料サービスも行われました。

また、本町の郷土料理の伝承とPRを目的に、漬物展示試食会も開催されました。料理自慢の町民の皆さんから約20種類の漬物が提供され、来場者は甲佐の家庭の味を試食して楽しみました。

町生涯学習センターで開催された文化祭には、甲佐町文化協会の54団体が参加。

同センター・ギャラリーモールなどでは、絵画や版画、書道、写真、生け花、手工芸品などを多数展示。来場者は、さまざまな文化作品をゆっくりと鑑賞しました。また、ストンドグラス作り体験などができる体験教室も開かれ、作品作りに取り組む人たちにぎわいました。

同センター・ホールでは、文化祭芸能発表会を開催。舞踊や詩吟、大正琴、コーラス、日舞、洋舞など約210人がステージ発表し、会場からは大きな拍手が響きました。また、町内の音楽教室による発表会「わかあゆコンサート」も併せて開催し、子どもたちがピアノ演奏などを披露しました。

各会場は盛りだくさんのイベントでにぎわい、甲佐の美りと文化の一日を来場者は楽しみました。